

立命館大学数理工学セミナー

来る**12月15日（木）**に立命館大学数理工学セミナーが行われます。数学や物理学の応用に関わるテーマに関して、専門家に分かりやすい講演をお願いしております。みなさまのご参加をお待ちいたしております。

日時：**2022年12月15日（木）16:30～18:00**

開催方法：ハイブリッド開催（ウェストウィング6階談話会室での対面開催及びZoomミーティングによる配信）を予定。

Zoom参加の場合、下記のURLより12月14日（水）までにご登録ください。当日お昼ごろに、ZoomミーティングのURL等をお知らせいたします。

<https://ritsumeai-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tJAldeuhpj8uGNVuf1w0sBhXGKLrgnmdgBqe>

対面参加を希望される方は、12月11日（日）までに多羅間（dtarama [at] fc.ritsumeai.ac.jp）にご連絡ください。COVID-19の感染防止のため、対面参加者数が多い場合は適宜人数制限を行いますので、ご了承ください。（COVID-19の感染状況によっては開催形態を変更する可能性があります。）

講演者：

永原 正章 氏

（北九州市立大学環境技術研究所）

タイトル：

圧縮センシングとスパース最適制御

アブストラクト：

圧縮センシングはスパースモデリングとも呼ばれ、信号処理や機械学習の分野で注目されている。少ないデータからの信号復元やモデルパラメータ推定に威力を発揮し、近年ではグループテストやMRI、ブラックホール撮像などへの応用が報告されている。本講演では、圧縮センシングの概念を説明した後、この手法をシステム制御へ応用したスパース最適制御について、講演者の最近の研究成果を中心に紹介する。

連絡先：多羅間大輔（数理科学科，e-mail: dtarama [at] fc.ritsumeai.ac.jp）